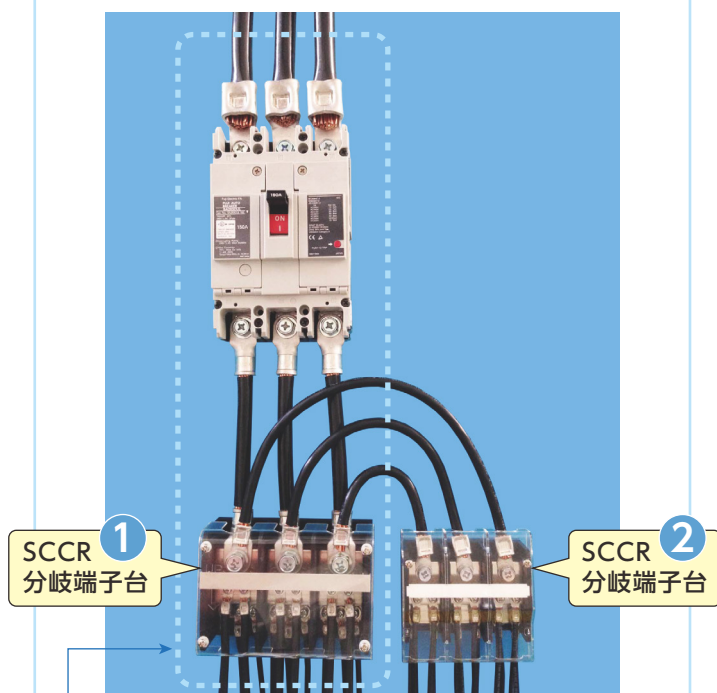


SCCR分岐端子台の複数分岐の方法

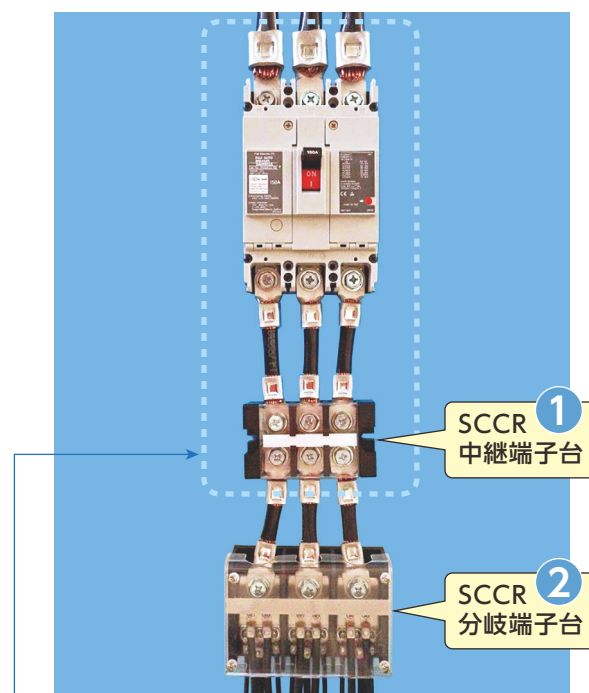
ブレーカーから分岐端子台に分岐する場合



端子台①から端子台②に電線または銅バーによる渡りを使用して分岐することができます。

ブレーカーと分岐端子台①のSCCR値を表示することができます。

ブレーカーから中継端子台を経由して分岐する場合



中継端子台を使用して分岐をする場合には写真のように配線する方法があります。

ブレーカーと中継端子台①のSCCR値を表示することができます。

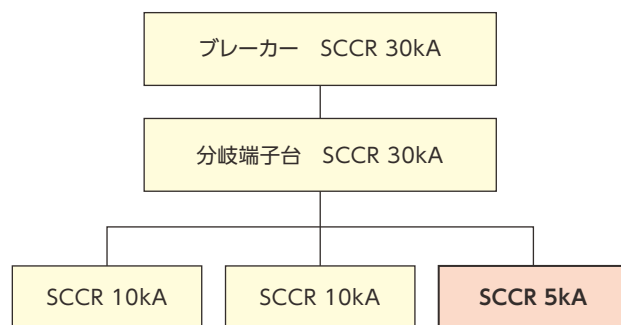
SCCR表示で注意すること

SCCR表示では下記のようなことに注意する必要があります。

- ブレーカーに単独で表示されている値をSCCR値として表示しないこと。
- ブレーカーと端子台の組み合わせ(※1)で認定されたSCCR値を表示する。
- 端子台の下に機器が接続されている場合は、機器の中で最も小さい短絡電流値をSCCR値(※2)として表示する。
- SCCR認定品においては、ブレーカーとの組み合わせが違う場合でも「10kA」を表示することができる。

(※1) p.35「SCCR取得端子台とブレーカーとの組み合わせ表」参照

[例]



(※2)